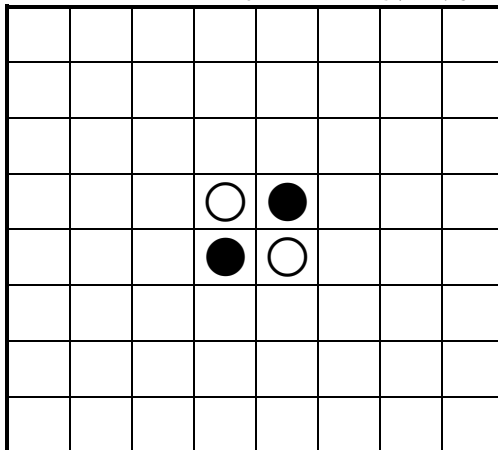


# オセロ大会ルール

1. 試合時間 1局20分とする。
2. 審判員 勝敗の判定及び競技の運営にあたる。
3. 合図方法 マイクにより、試合開始、終了5分前、対局終了の合図をする。
4. 先後後手 先後、後手は選手同士のじゃいけんで決める。
  - ・ じゃいけんで勝った選手が先後、後手を選ぶことができる。  
〈先後〉・・・黒 〈後手〉・・・白
5. 対戦方法 ① 盤上に下記のように駒を置いて対戦を開始する。



- ② はさむ方法は、タテ、ヨコ、ナナメのいずれの方向も可能で、何個でもはさめる。
  - ③ はさむ所がない場合はパスになり、はさむ所ができるまでパスしなければならない。
  - ④ 駒の返し忘れ、返し違いがあった場合は、選手同士が注意しあい、指摘して直させる。(審判員は口出ししない。)
  - ⑤ 次の場合は対戦終了となり、駒の数が多い方を勝ちとする。
    - ・ 盤上が全部うまったとき。
    - ・ 両者ともパスの場合。
    - ・ 片方が全滅した場合。
  - ⑥ 片方が全滅した場合もしくは不戦勝の場合の駒の数は64対0とする。
6. 勝 敗 ① 試合時間(20分)内に勝敗が決定した場合は、勝った方が静かに手を上げ、審判員の指示に従う。  
※ 盤上の局面をくずさないで待つこと。
  - ② 試合時間の経過した場合は、終了合図の時点で駒の数が多い方を勝ちとする。  
駒の数が同数の場合は、じゃいけんで勝敗を決める。
7. 作 法 ① 対戦開始の時は「おねがいします」、対戦終了の時は「ありがとうございました」とお互いに礼をする。
  - ② 対戦が早く終了した者は、他の人に迷惑にならぬよう静かに待つこと。
  - ③ 対戦中は駒を動かさない方の手は膝の上に置いておくこと。
  - ④ 必要以上に長考しない。(相手が長時間対戦を止めているときは、審判員にアピールすることができる。)
8. その他 指導者、見学者は所定の場所で待機し、競技場内へは入らぬこと。  
また、対戦に関する発言は一切してはならない。  
※ 審判員も対戦の助言等はしてはならない。